

令和5年度 事業報告書

令和5年10月1日から令和6年9月30日まで

特定非営利活動法人エスペランサ

I. 事業の成果

1. 学校運営

昨年11月30日ギニアビサウ共和国で国家警備隊によるクーデターで銃撃戦があり、翌日には収束した事件があった。エスペランサスタッフのフェルナンド事務長が警察官で丁度勤務日に軍がなだれ込み20日間拘束され、その後無事解放されたが学校運営に支障が出たとの事だった。その後政情は落ち着いている。

- (1) 小学校運営では、近年公立小学校の状況が改善されたり、近くに私立小学校が新しく出来たことや、設立から20年以上が経ち建物の老朽化がみられる事によりソナック小学校の生徒数が少しずつ減少している。また、設備面で第4教室の屋根及び壁の修理とトイレの修理を行い、資金が必要だった。そのため自主運営がやや厳しい状況である。
- 学校行事では、初めて卒業式を行ったり、給食を週2回継続して実施している。今後、ソナック小学校の良い特徴がアピールでき、生徒数の増加を図っていければと思う。

- (2) 中学校運営は比較的安定しており、行事としては地域のバレーボール大会で優勝したり、校庭に「ヤシの木」や「グアバ」を植樹したりと課外活動に力を入れていた。また、卒業式が毎年きちんと行われており、この事は現地では親族も出席する一大イベントのためとても重要である。学校のクオリティーを測る材料でもあるため是非継続してほしい。
- 設備面では、塀を高くし門扉を付け第1棟と2棟を結ぶ渡り廊下が完成しており、しっかりとした工事のお陰で今年は水害がほぼなかった。まだ第2棟の整備が必要だが資金不足でできていない。

2. 普及啓発事業

昨年10月にギニアビサウ共和国に入国し、初めてソナック中学校の卒業式に参加した。ギニアビサウと日本の国旗が掲げられて、生徒達の感謝の言葉などから繋がりを強く感じられた。

また、マリオをはじめスタッフとその奥さん達とも和やかに交流ができたのは、長年積み重ねてきた信頼関係によるものと思うので大切にしていきたい。

国内では、チャリティーコンサートの支援や、九州、関西、関東、福島などで支援者への報告会を行なった。また、支援者を訪問してお一人お一人とより深い繋がりが持てるように努めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
ギニアビサウ共和国の人々の生計維持に必要な技能取得支援事業	洋裁・識字教室	通年	首都ビサウ		教室を休止	0
ギニアビサウ共和国の子供のための里親事業	里親事業 (学費、医療費等の経済支援)	通年	首都ビサウ		里親事業を休止	0
ギニアビサウ共和国における小・中学校の設置・運営に係る事業	小学校運営	通年	首都ビサウ	6名	首都ビサウ在住の 子供：171名 (男78、女93)	346
	中学校周辺整備および運営	通年	首都ビサウ	7名	首都ビサウ在住の 子供：367名 (男140、女227)	2,065
上記事業に係る普及啓発活動事業	ギニアビサウへ現地訪問	令和5年 10/9～27	ギニアビサウ	馬場	ソナック小・中学校 生徒及び職員約600 名、地域住民	536
	佐賀市の支援者への報告会	11/11	佐賀市	馬場	支援者15名	0
	長崎市の支援者への報告会	12/4	長崎市	馬場	支援者14名	0

	久留米市の支援者への報告会	12/9	久留米市	馬場	支援者10名	0
	栃木県の支援者への報告会	令和6年 1/19	宇都宮市	馬場	支援者12名	25
	イオンの黄色いレシートキャンペーン参加	2/11	朝倉市	馬場 石川		7
	第19回チャリティーコンサート支援	3/24	朝倉市	馬場 石川 貞安 貞安悠次 高橋 山口 原 渡邊	一般市民約120名	85
	福島県郡山市の支援者への報告会	4/17	郡山市	馬場	支援者20名	40
	福島県いわき市の支援者への報告会	4/19	いわき市	馬場	支援者8名	24
	イオン黄色いレシートキャンペーン参加	5/11	朝倉市	馬場 石川		4
	東京、静岡、和歌山県の支援者訪問	7/13～16	東京都 静岡市 沼津市 和歌山市	馬場	支援者3名 5名 3名 3名	88

	福岡市の支援者への報告会	8/26	福岡市	馬場	支援者10名	3
	福岡県粕屋町の支援者へ講演会	9/21	粕屋町	馬場	支援者及び一般市民13名	0
	次回現地訪問の準備費用	10/1～26	ギニアビサウ	馬場	現地訪問参加者1名	525
	エスペランサ通信発行	年4回	全国		会員他200名	60
	事業に係る共通経費					991

以上

令和5年度 特定非営利活動に係る事業会計活動計算書
令和5年10月1日から令和6年9月30日まで 特定非営利活動法人エスペランサ

科 目	金 額 (単位:円)	
I 経常収入の部		
1 入会金・年会費収入		
(1)正会員入会金収入	0	
(2)正会員年会費収入	130,000	
(3)賛助会員年会費収入	165,000	295,000
2 事業収入		
(1) ギニアビサウ共和国の人々の生計維持に必要な技能取得支援事業	0	
(2) ギニアビサウ共和国の子供のための里親事業	0	
(3) ギニアビサウ共和国における小・中学校の設置・運営に係る事業	0	0
3 寄付金収入		
(1)一般寄付	3,423,069	
(2)里親会員収入	0	
(3)学校支援会員収入	822,000	4,245,069
4 助成金収入	0	0
5 その他収入 受取利息	119	119
経常収入合計		4,540,188
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) ギニアビサウ共和国の人々の生計維持に必要な技能取得支援事業費	0	
(2) ギニアビサウ共和国の子供のための里親事業費	0	
(3) ギニアビサウ共和国における小・中学校の設置・運営に係る事業費	2,411,757	
(4) 上記事業に係る普及啓発活動事業費	2,388,118	4,799,875
2 管理費		
(1) 役員報酬	650,000	
(2) 給料・手当	0	
(3) 会議・交際費	38,139	
(4) 旅費・交通費	30,310	
(5) 通信運搬費	182,625	
(6) 事務所家賃	120,000	
(7) 備品減価償却費	0	
(8) 消耗什器・備品費	0	
(9) 消耗品費	31,795	
(10) 印刷製本費	0	
(11) 租税公課	0	
(12) 雑費	32,742	
(13) 外国為替差損	38,504	1,124,115
経常支出合計		5,923,990
当期収支差額		△ 1,383,802
前期繰越収支差額		4,578,223
次期繰越収支差額		3,194,421
III 正味財産増減の部		
資産増加の部	0	0
什器備品購入額		
資産減少の部	0	0
什器備品購入支出		
当期正味財産減少額		1,383,802
前期繰越正味財産額		4,578,223
当期正味財産合計		3,194,421

令和5年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和6年9月30日現在

特定非営利活動法人エスペランサ			
科 目	金 額 (円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
1) 現金預金			
現金	18,075		
郵便貯金	662,155		
普通預金	965,839		
郵便振替口座	904,751		
2) その他の流動資産			
仮払金	643,600		
流動資産合計		3,194,420	
2 固定資産			
1) 有形固定資産			
什器備品	103,845		
減価償却累計額	△ 103,844		
固定資産合計		1	
資産合計			3,194,421
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,578,223	
当期正味財産減少額		1,383,802	
正味財産合計			3,194,421
負債及び正味財産合計			3,194,421

令和5年度 財産目録

2024年9月30日

特定非営利活動法人エスペランサ

科 目		金 額 (円)		
I	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			
	現金	現金手許有高	18,075	
		郵便振替口座	904,751	
	預金	郵便貯金 1	223,337	
		郵便貯金 2	438,818	
		みずほ銀行福岡支店	5,769	
		みずほ銀行福岡支店	960,070	
		(外貨普通預金USD)	(6684.80)	
	仮払金		643,600	
	流動資産合計		3,194,420	
2	固定資産			
1)	有形固定資産			
		什器備品	103,845	
		減価償却累計額	△103,844	
	固定資産合計		1	
	資産合計			3,194,421
II	負債の部			
1	流動負債			
	流動負債合計	0	0	
2	固定負債			
	固定負債合計	0	0	
	負債合計			0
	正味財産			3,194,421

注記

- USDは1ドル143.62円で換算円未満切捨て計上。前期より保有の預金に差損が生じたため外国為替差損を計上。
- 什器備品はプロジェクター1台を、備忘価額として1円、現在パソコン2台、ノートパソコン1台がある。
- 仮払金は現地訪問時の未清算分を計上。